

# サイクリスト対象webアンケート調査結果

---

# 利用実態調査

- 持続的取組を進めるためには、最新の観光動向・ニーズを取り入れることが必要であり、最新の観光統計やWebアンケートによるサイクリストの利用実態・ニーズ調査を継続して行うことが重要。加えて、よりきめ細かいニーズ把握のためにもサンプル数の蓄積が必要。
- H30においても調査を継続し、北海道をサイクリングで楽しむ方の利用実態・ニーズを取得。

## ■サイクリスト対象webアンケート調査結果(実施主体:北海道開発局)

### ▼調査・検討内容

- 本調査は、モデルルートに関連するサイクルイベント・ツアーに参加したサイクリストを対象とし、webアンケートを実施(H29と同内容の調査)。
- 本調査結果より、サイクルイベント・ツアーに参加したサイクリストの「属性情報」、「消費額」を把握し、平成28年度観光動態・満足度調査(※1)を補完するデータとして活用。

(※1:北海道が5年毎に実施する調査。海外、道内外観光客対象に調査票を配布して回収。H28年度調査から、サイクリングに関する設問を追加。H28年度の回収数は約6千票)

### 【webアンケート調査の概要】

調査方法		調査を実施したイベント・ツアー数	調査期間
webアンケートURLとリンクした名刺サイズのQRコードを作成し、サイクルイベント・ツアー参加者へ依頼	H29	10イベント	H29.8~H29.11
	H30	10イベント	H30.7~H30.10

### 調査・把握項目

属性情報	サイクリストの居住地、性別、年齢
消費額	サイクリストの消費額(交通費、宿泊費、飲食費、買物・お土産代、その他)

### 【webアンケート調査の獲得票数の内訳】

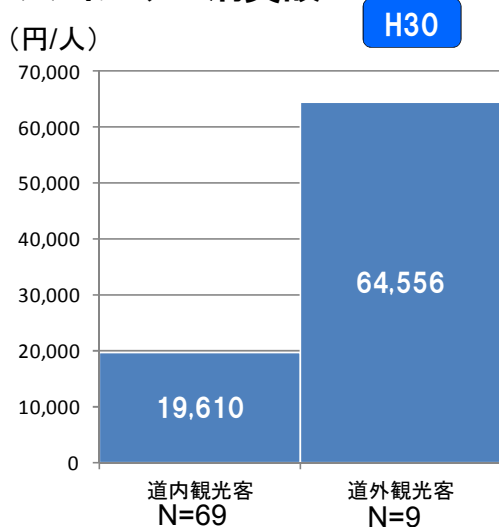
		道内観光客	道外観光客	合計
獲得票数	H29	64票	8票	72票
	H30	69票	9票	78票

# 利用実態調査の結果(まとめ)

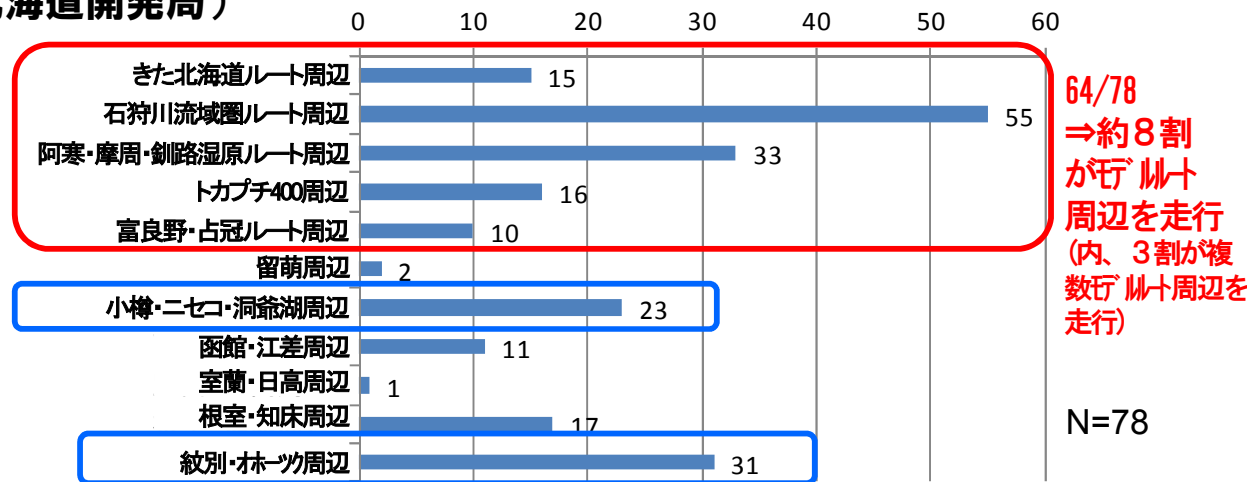
- 1人当たりの消費額は、道内客20千円、道外客65千円。内訳は、道内客が宿泊費7千円、飲食・買物費等10千円に対し、道外客が宿泊費24千円、飲食・買物費等42千円。
- サイクリング観光先は、回答者の8割がモデルルート周辺であり、内、3割が複数のモデルルート周辺を走行。モデルルート周辺以外には、小樽・ニセコ・洞爺湖周辺、紋別・オホーツク周辺に訪れる人が多い。
- 試行の認知度は、昨年度から上昇(H29:43%⇒H30:56%(+13%ポイント))。半数が、ポスターまたは現地確認により認知。

## ■サイクリスト対象webアンケート調査結果(実施主体:北海道開発局)

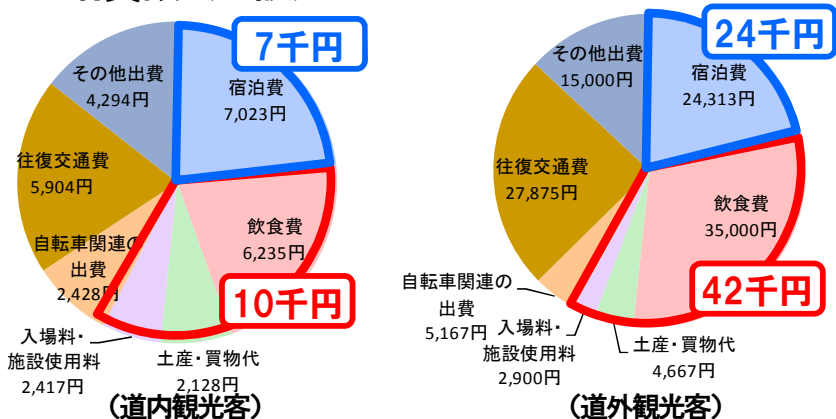
### ▼1人当たりの消費額



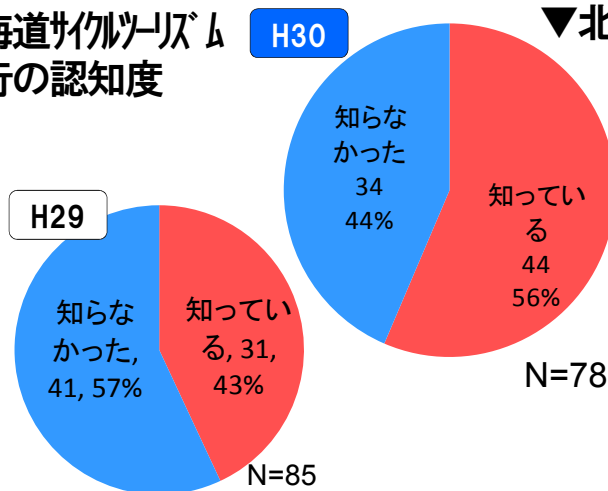
### ▼サイクリング観光先(複数回答)



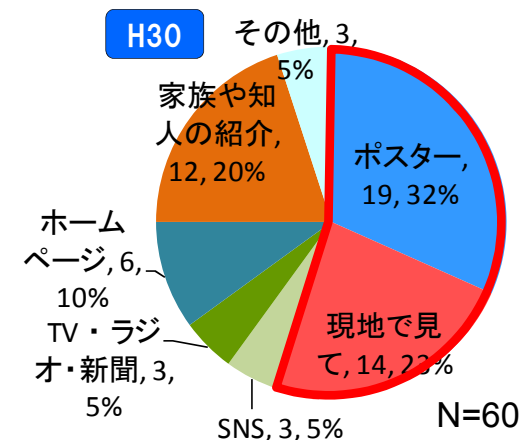
### ▼消費額(内訳)



### ▼北海道サイクリズム試行の認知度

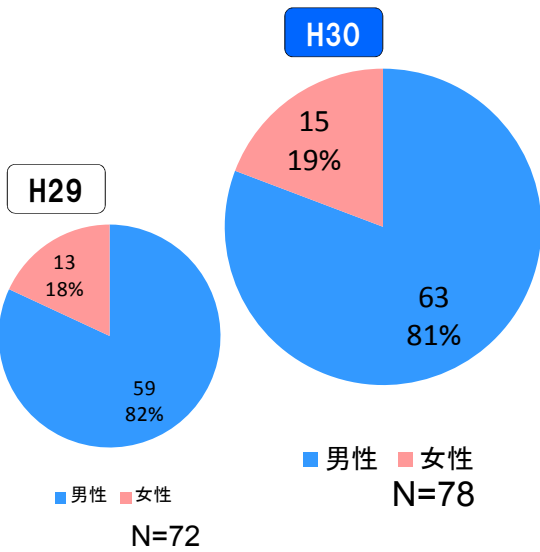


### ▼北海道サイクリズム試行を認知した媒体

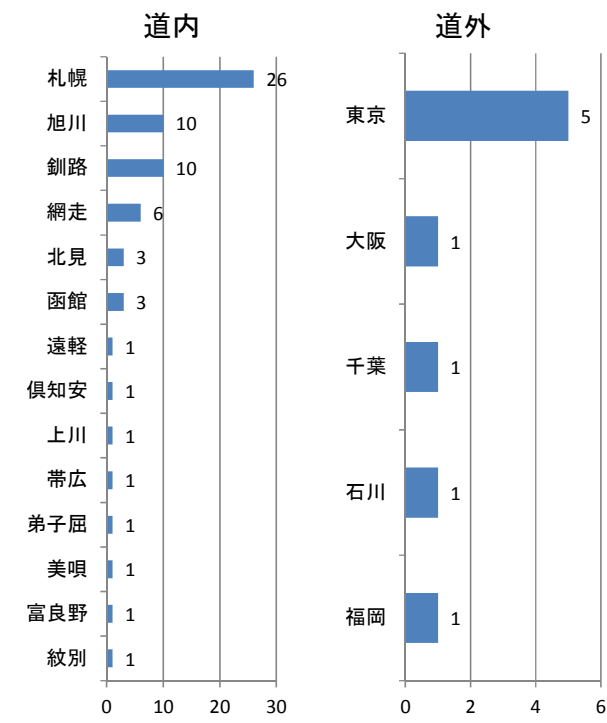
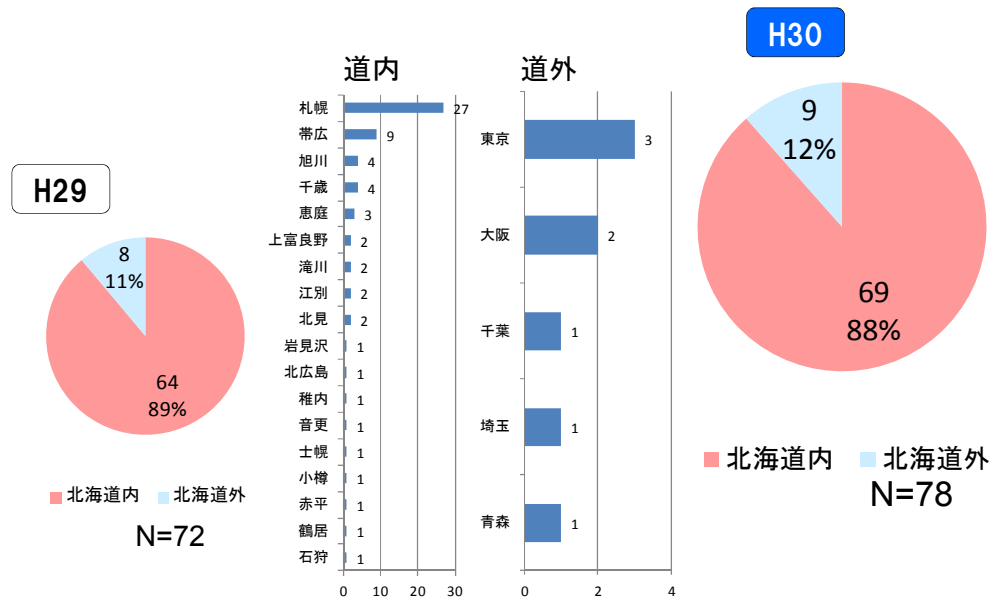


# 【参考】利用実態調査の結果1

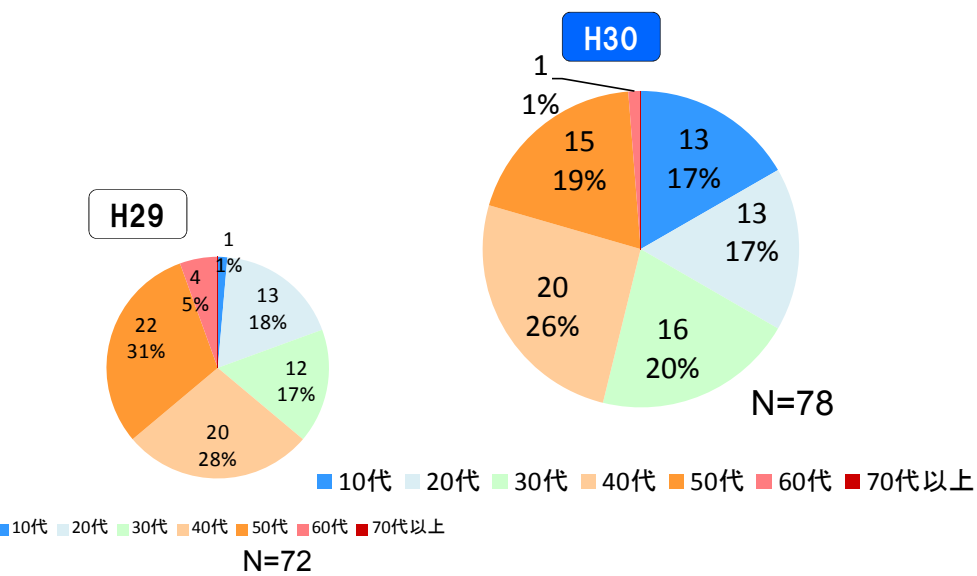
問. あなたの性別を教えてください



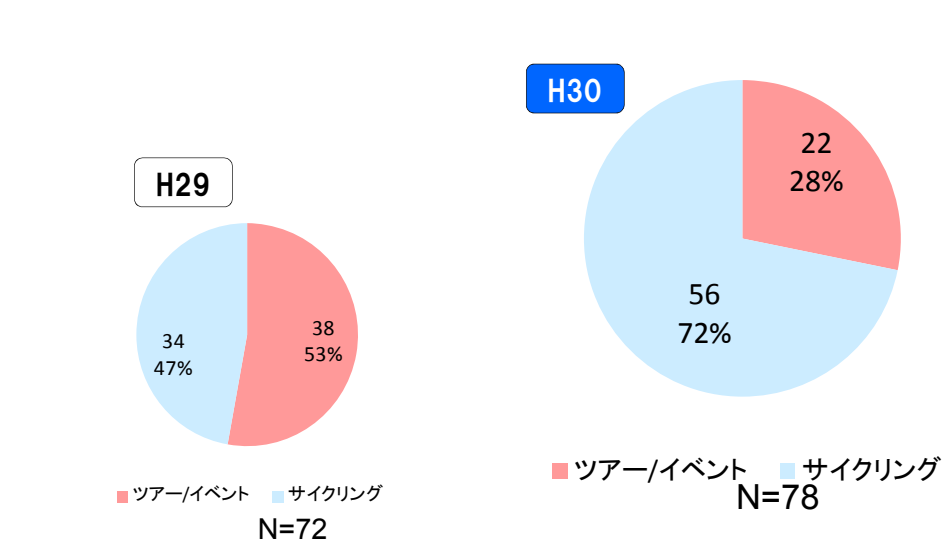
問. 居住地を教えてください



問. あなたの年代を教えてください



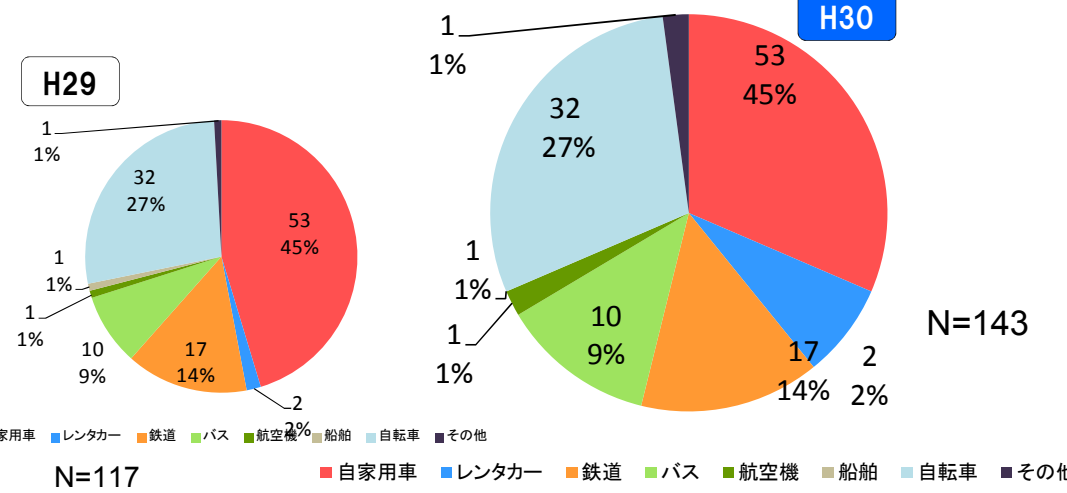
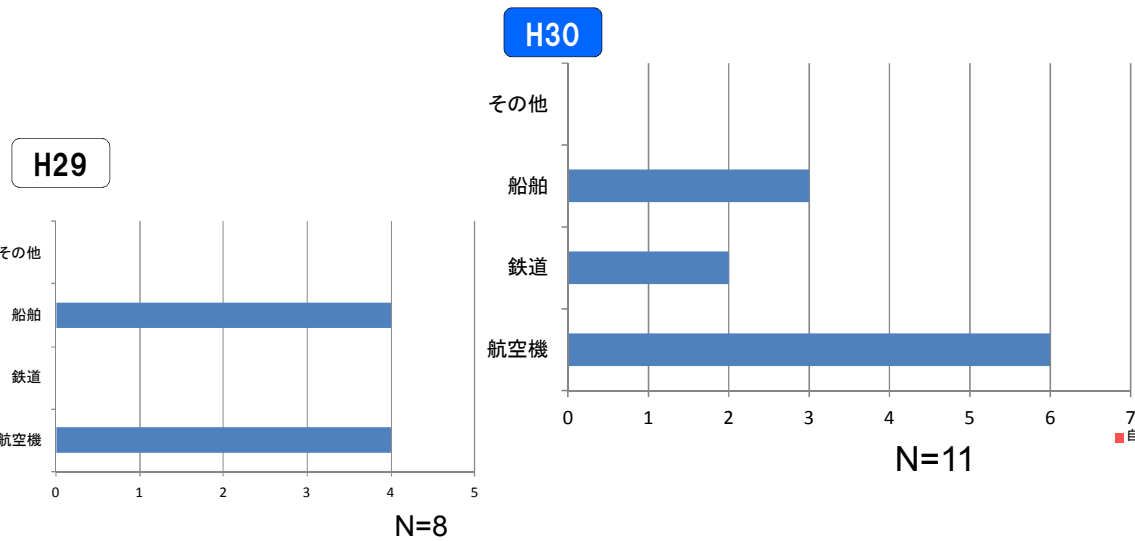
問. 今回のサイクリングの主な目的を教えてください



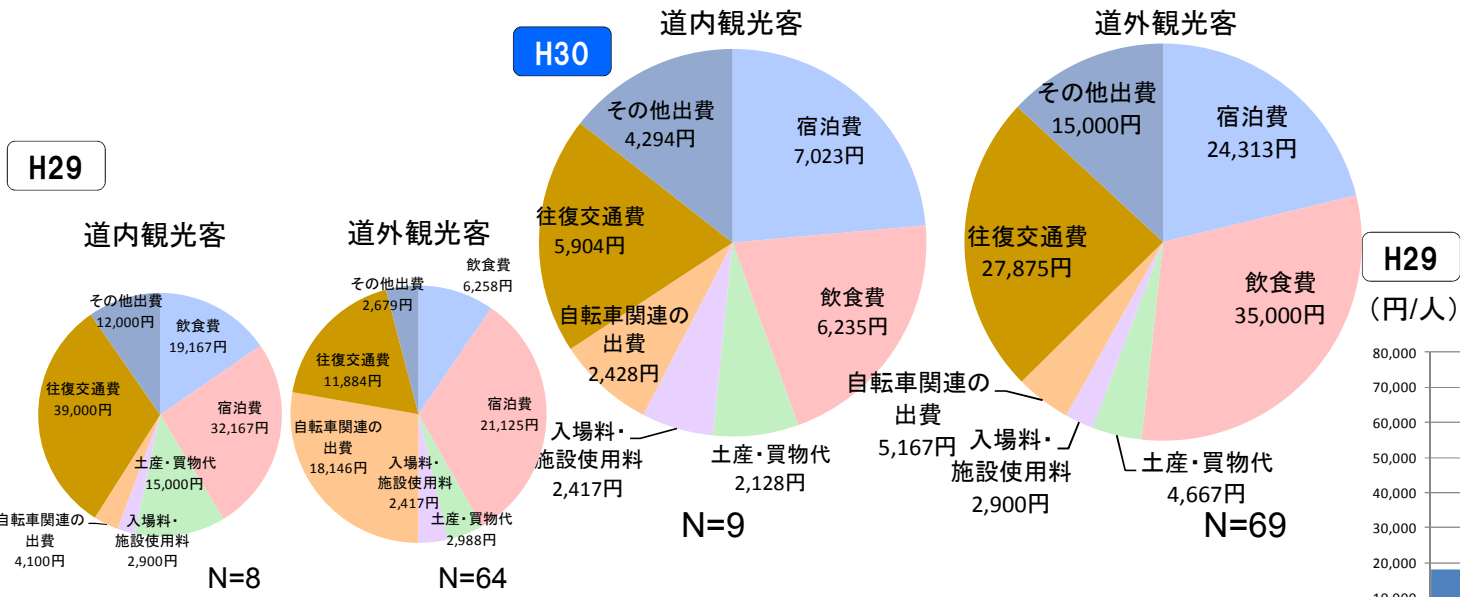
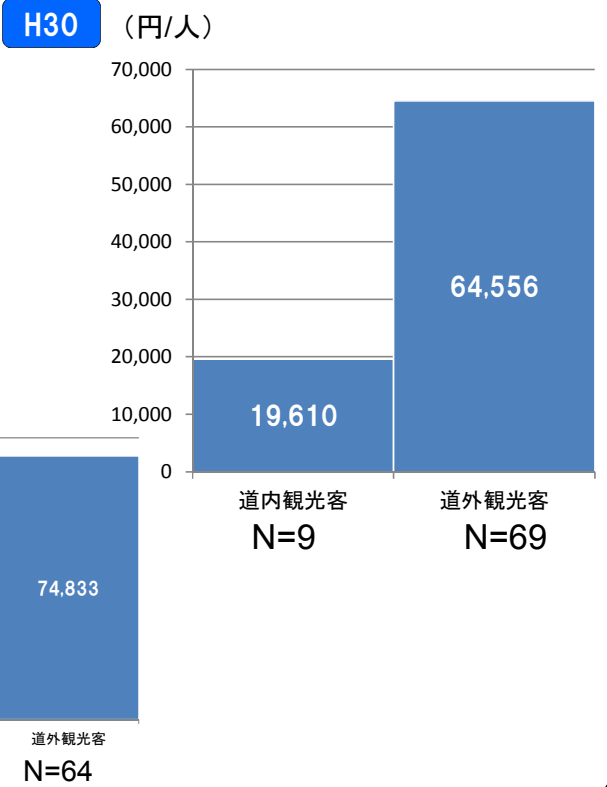
# 【参考】利用実態調査の結果2

問. 北海道までの移動手段を教えてください（複数回答可）

問. 北海道内での移動手段を教えてください（複数回答可）

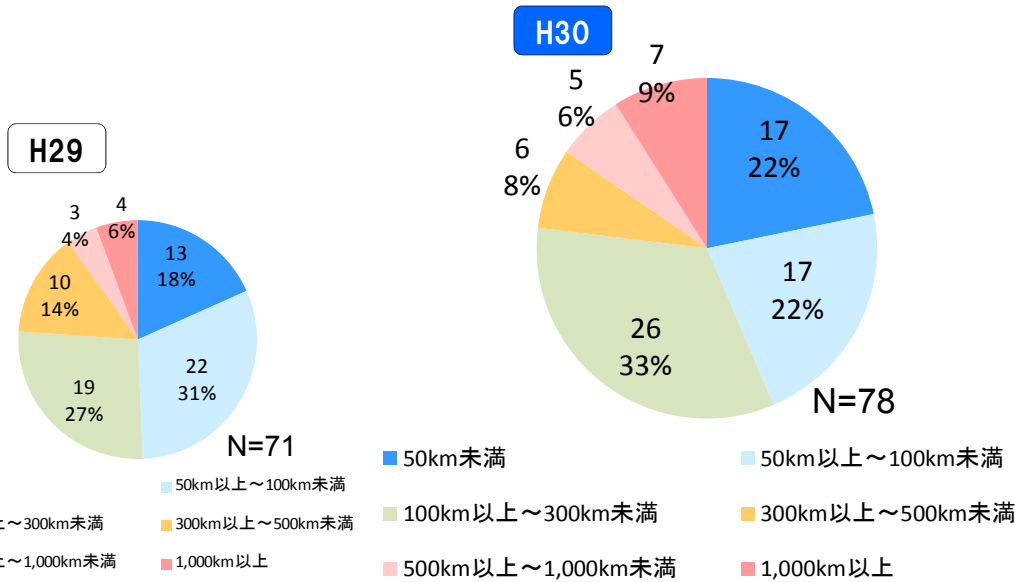


問. 今回のサイクリング時に、北海道内でかかったおおよその支出金額を教えてください

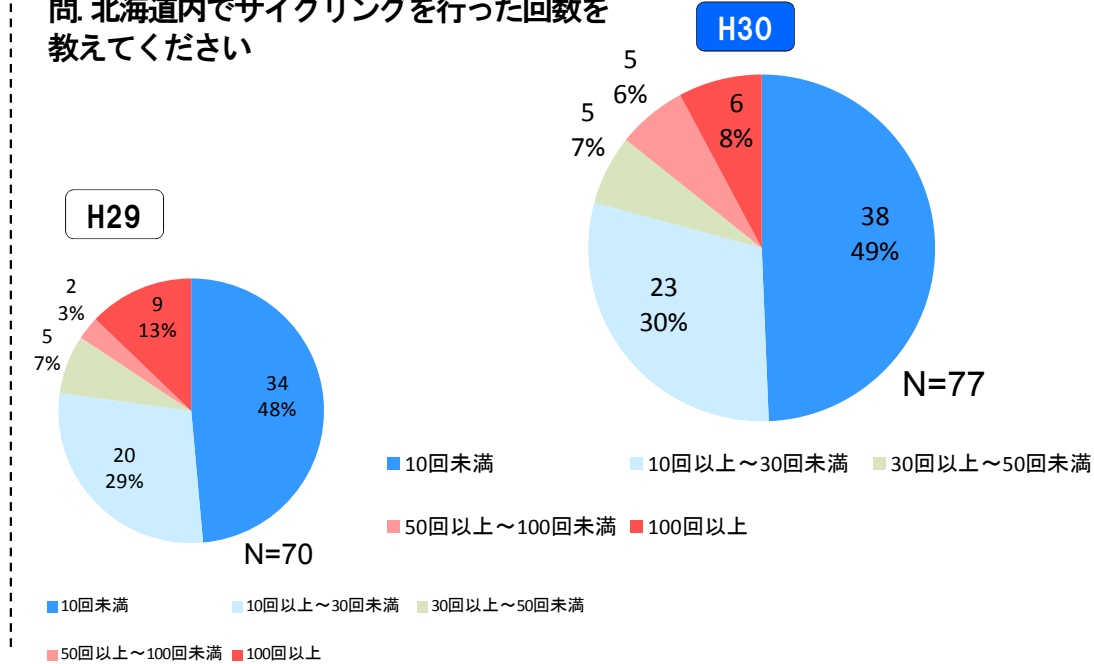


# 【参考】利用実態調査の結果3

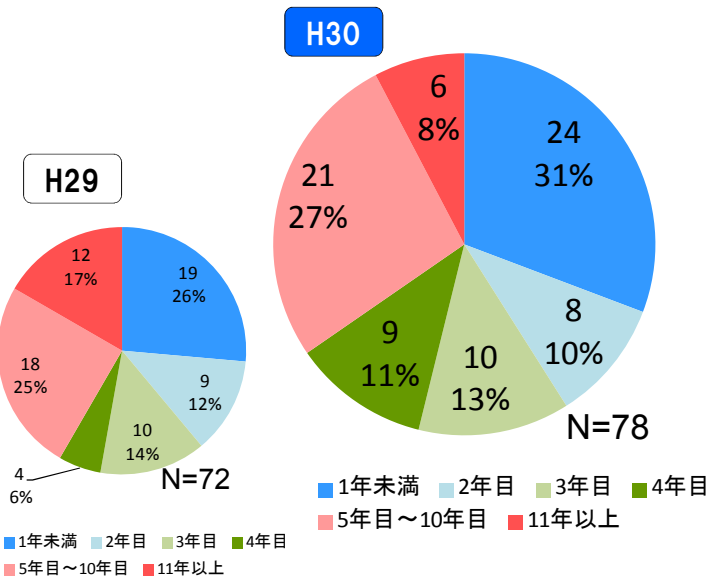
問. 今回のサイクリングの総走行距離を教えてください



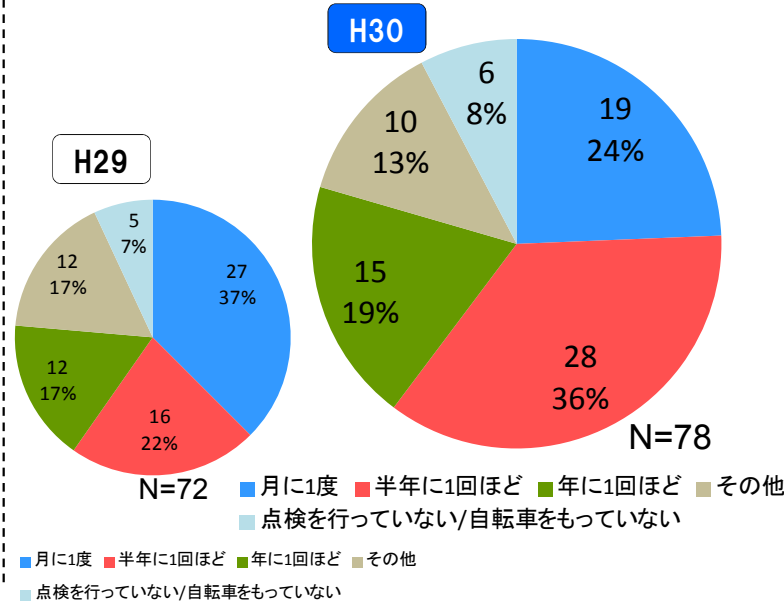
問. 北海道内でサイクリングを行った回数を教えてください



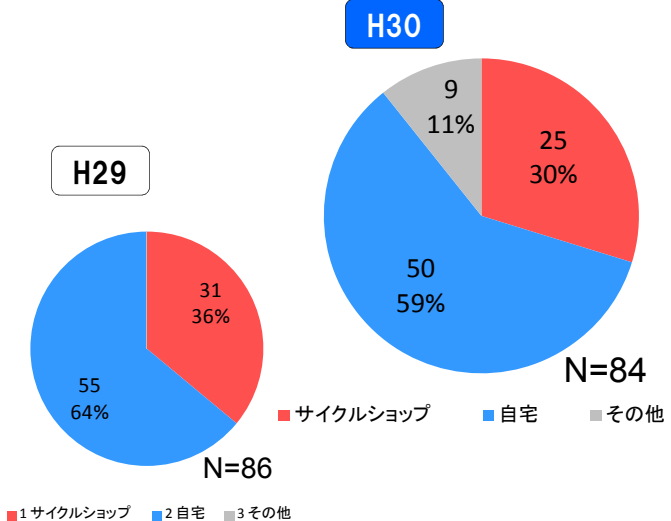
問. ロングライドの経験年数を教えてください



問. 自転車の点検を行う頻度を教えてください  
※以下の頻度の中から近いものをお選びください

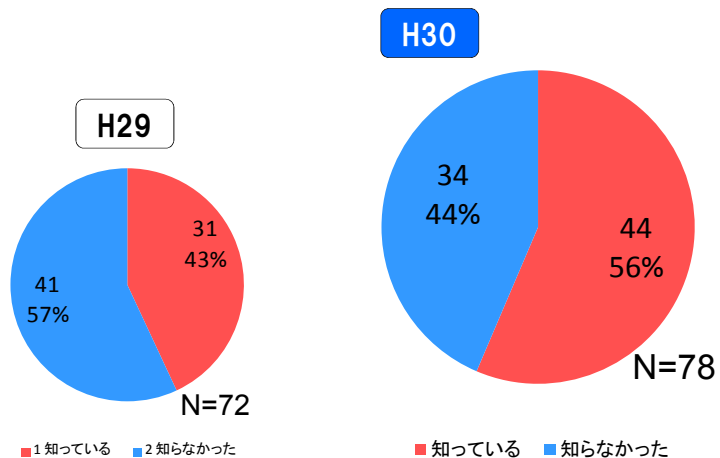


問. どこで点検しますか (複数回答可)

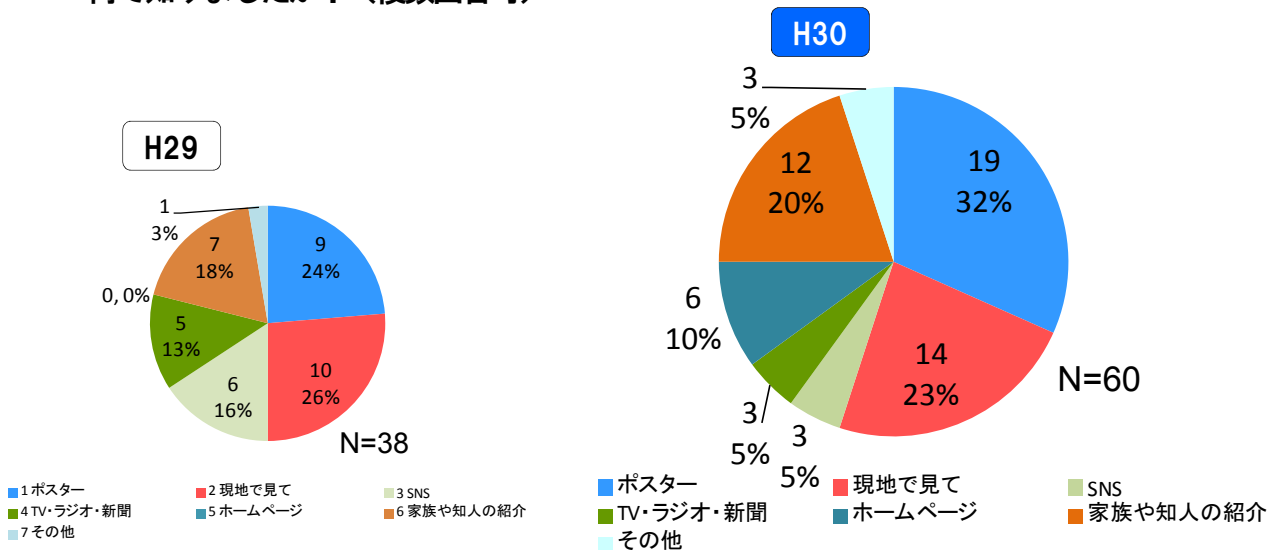


# 【参考】利用実態調査の結果4

問. 北海道開発局及び北海道では、世界のサイクリストが安全かつ安心してサイクリングできる“世界水準のサイクリング環境”を目指し、5つのモデルルートを設定し、以下の試行を行っています。これらの取り組みをご存知でしょうか？



問. (「これらの取り組みを知っている」と回答した方について) 何で知りましたか？(複数回答可)



問. (居住地について、「北海道外」と回答した方について) また北海道にサイクリング目的で訪れたいですか？

